

よっ葉だより

2019 年
11月18日号
No.581

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よっ葉生活協同組合

台風15号・19号で被災された方へ 皆さんからの善意をお届けしています。

広い地域で未曾有の被害をもたらした今回の台風。未だ多くの方が被災し、通常の生活に戻っていない方もまだまだたくさんいます。被災された組合員のお宅には、水などをお届けしていますが、まだご自宅へ戻っていない方もいて、お渡しできていないところもあります。被災された組合員さんへは、宅配料・システム料の1年間の免除を11月2週より実施いたします。朝晩の冷え込みが本格的になる前に、一刻も早く日常生活に戻れますよう、いっしょに願っております。

組合員の皆様にご協力いただいた緊急募金は、2回の呼びかけで約400万円になりました(11月7日現在)。募金受付は8日までですが、11月5日から生産者や業者の方へお届けを始めています。遠方の方へは送金させていただきましたが、栃木県内各地は、直接お届けして現在の状況を伺っています。

下野市の秋山さんでは、多くの畑が冠水しました。特に、ブロッコリー畑での被害が大きいそうです。9月の農業体験で参加者が種を蒔いた大根も、病気や腐りが入っているとのこと。今回は雨が多かったため、水に浸っている時間が長く、小さな芽はとろけて無くなってしまったそうです。「すぐに種を蒔きなおしましたが、気温が低くなってきているので、なかなか育ちません。これから市場でも野菜が不足してくると思います。」とのこと。秋山さんでは大根に病気が出ても、土壌消毒剤などは使えません。「例年通りのような出来栄の野菜はお届けできないかもしれませんが、精一杯努力して安全な野菜を作っていきます。」と話してくれました。

日本の稲作を守る会の会員で定期登録米の「身土不二」を生産している綿引さんも、大きな被害を受けました。綿引さんのお米は河川周辺の田んぼで生産しており、大変美味しいことで知られています。今回はその河川が氾濫し、収穫したばかりの有機玄米が倉庫で全て冠水してしまいました。(写真左)トラクターや乾燥機、コンバインや自動車なども水に浸って全滅してしまい(写真右)、途方に暮れているそうです。綿引さんへは「有機農業推進と国産種子を守る募金」から支援することを、11月の理事会で決議しました。今回の台風は有機米生産者にとって、大変な事態となっているからです。

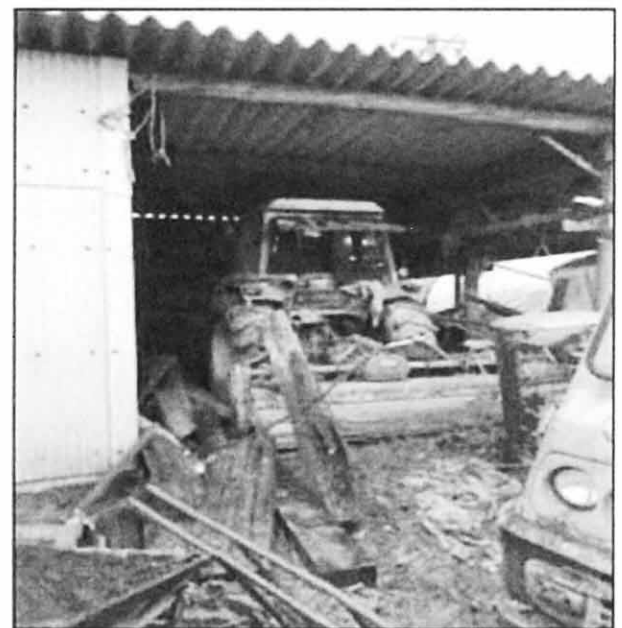
有機JAS農産物の田んぼに、隣接の慣行栽培の田んぼから殺虫剤や殺菌剤など流れ込んだ場合、有機米としての格付けができなくなります。今回の台風で、有機米を生産できない可能性がある田んぼも出てきています。化学肥料や農薬を使わずに、有機農家さんが必死で守ってきた有機農業の圃場が復活できますよう、一緒に応援していきましょう!

支援金をお届けした生産者の方の中には、「もっとひどい被害を受けたところへ使ってください」と辞退された方もいました。4ページでは、台風被害に関して寄せられた組合員さんの声をご紹介します。

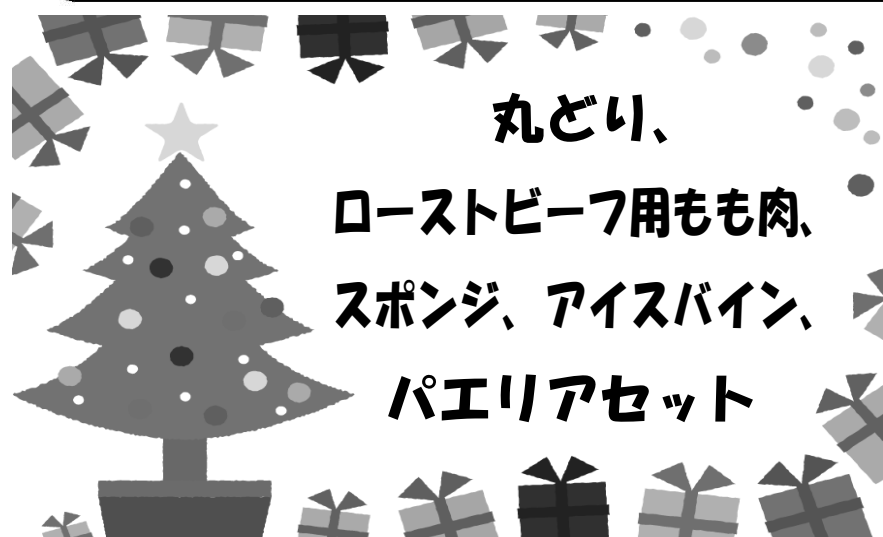
理事長 倉持



←
スッポが外れ崩れ落ちた米袋
1000袋の一部と乾燥機



←
水没したトラクターと軽自動車



今年のクリスマスは？

「クリスマス」は、子どもも大人も楽しみなイベント。家族みんなで、美味しい時間を過ごしましょう！

毎年「くらら」で楽しみにしているものや美味しかったもの、今年もぜひリピートしたい商品などを、よつ葉の委員会メンバーに聞いてみました。12月3週くららで商品を選ぶ時、参考にしてくださいね。



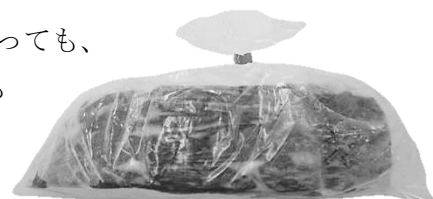
昨年、『骨付きももロースト』を買いました。もちろん美味しかったけど、今年は自分で焼いてみたいと思っていたら、カンントリーチキンの予約販売があったので、迷わず注文。やっぱりクリスマスは骨付きチキンが食べたいですね！せっかく作るなら、餌も飼育方法も信頼できるよつ葉の鶏肉でチャレンジします！



昨年のくららに「今年こそチャレンジ！」って、『丸鶏のローストチキン』の作り方が載っていたので、挑戦してみました。初めてだったけど、十分満足できる仕上がりに！残った骨もスープにして、すべて使い切りました。今年も絶対チャレンジしてみようと思っています。注意すべき点は、コチコチに凍って届くので、解凍に結構時間がかかったこと。後から調べてみたら、たくさんレシピがあったので、今年は、ピラフを中に詰めて焼くチキンに挑戦したいと思っています。年に一度のお楽しみになりそう♪



『枕崎の牛赤身ブロック』でローストビーフを作っています。ローストといっても、最初に焼き色を付けた後は、鍋で煮るから煮牛かな？簡単なので、お正月にも作っています。ちょっと豪華にしたいときや、特別な日のメニューのために一度覚えておくと便利です。



前はスポンジ台から手作りしていましたが、他の料理にも手をかけたいので、最近、よつ葉で『スポンジ台』を買っています。デコレーション用の生クリームと果物も絶対よつ葉で注文します。クリームを少し緩めに泡立てると、上手いきます。とても美味しいですよ。



年に一度のクリスマス時期の楽しみは、『中津ミートの「アイスバイン」(骨付きハム)』を。初めて買う時は随分悩みましたが、一度食べると病みつきに(注：個人の感想です)。独特の香辛料の香りが強いので、小さな子どもは苦手かもしれません。とにかく塩辛くてスパイシーなハムなので、薄くスライスして、全粒粉カンパニーのサンドイッチが一番のおすすめです。残った骨もスープにして楽しめます。香辛料好きは一度お試しを。



クリスマス以外の時も時々見かけますが、私のおすすめは『パエリアセット』。炊飯器でも炊けるので手軽にできて、とても豪華に見えると気が入っています。魚介類が好きな家族からは、「今年もパエリアにしてね」とリクエストされています。



昨年の「クリスマス特集」でお届けした商品の感想です。今年も「くらら」で皆さんの自宅のお気に入り商品を見つけてください！



文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先にお問い合わせいたします。

■情報掲載希望の方へ

専用の記入用紙（チラシなど内容の分るものがない場合）がありますのでお問い合わせください（0120-07-1613）。締切は掲載希望月の前月 1 日（ご不明の点がある場合はお問い合わせください）。掲載する週を希望することはできません。掲載は無料ですが、スペースの都合上掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

宇都宮

●イベント

とちぎの食のみらいについて 印鑰智哉さんと共に考える勉強会
～アメリカの母親たちは遺伝子組み換え食品にどう対応したの？ 栃木県種子条例って大丈夫なの？～

●日 時

11 月 30 日（土）13：30～16：30

●会 場

道の駅うつのみや ろまんちっく村 ヴィラ・デ・アグリ
第 1 研修室（第 2 駐車場利用、会場まで徒歩 5 分）

●入場料

1000 円（小学生以下無料）

●定 員

100 名

●主 催

とちぎの食を守る会

●申込・問合せ

TEL 080-5641-9696（クロカワ）
e-mail tochishoku@gmail.com
Web <https://www.facebook.com/events/2859608067405235/>

90 年代半ばのアメリカでは遺伝子組み換え食品の登場とともに慢性疾患に苦しむ人がそれまでの倍近くに増えました。アレルギーや自閉症に苦しむ我が子を見かねた母親ゼン・ハニーカットさんは遺伝子組み換え食品を食事から一切排除し、有機食品に切り替えることで子どもの症状が劇的に改善されることをつかみました。彼女は自ら立ち上げた Moms Across America（アメリカ中の母親たち）という市民団体を通じて情報を拡散させ、アメリカ全土へ遺伝子組み換え食品反対運動を広げるまでになりました。 一方、栃木県は…

那須塩原

●イベント

創造の森 40 周年記念特別講演会
シュタイナー教育に出会い、歩むということ

●講 師

安藤しおり（京田辺シュタイナー学校講師）

●日 時

12 月 1 日（日）9：00～11：30
（11：00～11：30 は交流会を予定）

●会 場

創造の森保育園

●参加費

1000 円

●お問合せ・お申込み

創造の森保育園 TEL 0287-68-1251

益 子

●イベント

木村真三さん（獨協医科大学国際疫学研究室准教授）の講演会 福島原発事故から 8 年
チェルノブイリ事故から 33 年
「チェルノブイリの今」から私たちの未来を読む

●日 時

12 月 7 日（土）13：30～16：30

●会 場

あぐり館 大会議室（栃木県芳賀郡益子町大沢 3535）

●参加費

500 円 学生無料

●託 児

小学生以下 先着 10 名※要予約

●内 容

長年チェルノブイリ被爆地帯の調査をし、原発事故のあと福島に移り住んだ木村先生。低線量被ばくについての分かりやすい説明を聞き、益子の現状、私たちのこれから、今できることを一緒に考えましょう。

●主 催

笑顔あふれるふる里ましこを創る会

●申込・連絡先

TEL 0285-72-6536 古川まで

宇都宮

●タイトル

『そらめめちゃんのクリスマス会』

●日 時

12 月 6 日（金）10：30～12：00 ごろ

●会 場

総合コミュニティセンター（アコール）和室

●対 象

0,1,2,3 歳児とその家族

●参加費

親子で 1500 円（子どもひとり追加につき＋400 円）

●内 容

人形劇を見たりケーキを食べたり、盛りだくさんのクリスマス会。

●主催・問合せ

NPO 法人宇都宮子ども劇場
TEL 028-680-4005 メール info@ukg.jp

●H P

<http://www.ukg.jp>

●申込み

ホームページから直接お申し込みください。

筑 西

●タイトル

話そう 選ぼう いばらきの未来
～県民投票カフェ～

●日 時

12 月 14 日（土）13：30～15：30

●会 場

しもだて地域交流センターアルテリオ 2 階会議室 B
（茨城県筑西市丙 372）※無料地下駐車場あり

●テーマ

原発の今と県民投票について
茨城県東海村にある東海第 2 原発。運転開始から耐用年数の 40 年が経過したのに、「20 年延長して再稼働する」と。でも…原発の再稼働について、私たち県民の意思はどのように確認されるの？

●主 催

いばらき原発県民投票の会

●問合せ

TEL 0296-25-0699（宮田）

小 山

●タイトル

宇都宮音楽集団
18th Christmas Concert
<東日本大震災復興支援・台風 19 号県内災害義援チャリティーコンサート>

●日 時

12 月 22 日（日）14：30 開場 15：00 開演

●会 場

小山市立文化センター 大ホール

●入場料

一般 1000 円 高校生以下 800 円<全席自由席>
（他のお客さまのご迷惑になりますので、乳幼児の入場はご遠慮ください）

●プログラム

✳クリスマスセレブレーション（合唱付き）
✳メリークリスマス・メリークリスマス
（ホームアローン 2 より）
✳クリスマス音楽 ✳J-pop ✳その他

●主 催

宇都宮音楽集団

●問合せ

TEL 090-2209-3435
<チケット取り扱い>小山市文化センター、小山市生涯学習センター、宇都宮文化会館、栃木県総合文化センター

○「18th Christmas Concert」のチケットを 10 組（20 名様）にレゼント致します。11 月 29 日（金）までに P4 の共通申込書にてお申し込みください。当選者のみ、お知らせ致します。

宇都宮

●タイトル

友愛セールのお誘い 宇都宮友の会

●日 時

12 月 14 日（土）10：30～12：00

●会 場

宇都宮友の家（栃木県宇都宮市駒生町 3361-55）

●内 容

友の会は、雑誌「婦人之友」の読者の集まりです。
“物の命を大切に”と願い続けてきた友愛セール。
今回は皆様にゆっくりしていただけるよう C a f e を設けました。どうぞお誘い合わせてお出かけください。
<手作り小物コーナー、cafe コーナー、日用品コーナー、書籍コーナー、共同購入、子供コーナー>

●問合せ

宇都宮友の会 FAX 028-627-1080



台風災害へ関して、たくさんの「声」をいただきました！

被災された方々に向けて、組合員さんのあたたかい声、励ましの声がたくさん届いています。そして、被災された方々からも、大変な中、お返事をいただいています。すべては掲載できませんが、一部をご紹介します。

- 台風19号で被害にあわれた方々の声をテレビ等の放送で知り、タオルや衣類などに困っている方が多いことが気になりました。せめて生協の組合員同士内でお手伝いが出来ないのか・・・ゆずれる物があり、お役に立てればと、と思ったので記入してみました。→他の方からも同じようなご意見をいただき、11月11日号のよつ葉だよりでタオル寄付のお願いをしました。ご意見をありがとうございます。
- 被災された地域が一日も早く復興できますように。ボランティアに駆け付けたいけれど、小さな子どもがいるので今回は募金に協力します。
- お世話になっております。このたびは早々にお見舞いの品をいただきまして心より感謝しております。沢山の方々に助けられているというつながりが、とても心強く思います。ありがとうございました。
- たくさんのお見舞いとお手紙をいただきありがとうございます。あたたかいお気持ちを胸に片付け頑張ります。
- いつもお世話になっております。被害直後、足元の悪い中、配達いただきありがとうございます。また、お心遣いに感謝しております。頂戴しました水とアルファ米、おいしくいただきました。今後もよろしくお願いいたします。
- 今回は貴重なお水やアルファ米を届けていただきありがとうございます。車もなくなかなか買い出しに行けない中での物資はありがたく、なにより皆様からの思いが私たちを支えてくださるのだと思いました。本当にありがとうございました。
- 水害のため、本日新聞紙を届けていただきました。ありがとうございました。直接お礼を言えずにすみませんでした。



共通申込書

希望する行事名に ☒ してください
☐ 「18th Christmas Concert」チケットプレゼント

会員コード	氏 名
住 所	
連絡のつきやすい電話番号☎	
参加人数 (大人) 組合員	人※同居の家族は組合員に含みます
(大人) 組合員以外	人
(小・中学生)	人 歳 歳 歳
(未就学児)	人 歳 歳 歳
参加者のアレルギー	無・有 ()
託児：6カ月以上のお子様から	人 歳 歳 歳 歳
お子さんのアレルギー	無・有 ()
備考欄	

<支援金お届け状況 報告 和久井専務より>

○ 第一酒造

佐野市の秋山川決壊箇所から 300 メートルくらいに会社があります。今回の被害では、全体に 1 メートル近くの浸水、事務所他建物は少し床上げされているので、60～70 センチ程浸水しました。泥が敷地・施設内に 20 センチ位堆積し、泥出し作業、その後の洗浄作業を進めています。会社施設の復旧作業を優先し、敷地奥となる自宅の片付けまでは、手が回っていません。敷地全体の 7 割程度の片付けが終了したところです。出荷待ちの製品や資材などに被害、製造工程の要となる麹室が浸水し再建には時間がかかりそうです。11/7 日より、アンテナショップや一部の販売事業を再開します。酒の製造は、2020 年の再開を目指しています。今年の晦日しぼりについては申し訳ありませんが、中止となります。

○ 両毛牛乳

本社工場は影響がなかったが、酪農家はほとんど水没被害を受けました。機材のミルクタンクや堆肥の攪拌機の被害などで、修理部品待ちのところもあります。道路などの不通箇所も解除となり、酪農家に集乳にまわれるようになってきています。牛がストレスを受けたため搾乳量が減っています。元に戻るにはもう少し時間がかかりそうです。

○ ヨシコシ食品

12 日の夜から施設敷地が冠水したが、翌日には水も引きました。幸いに泥水ではなかったのと施設自体が土台を高くしていたことで、本工場や事務所などは浸水せずに済みました。敷地内のプレハブ棟が浸水し一部資材に被害をうけましたが、包材の段ボール下段に置いてあった 3 箱程度の廃棄処分済みでした。本工場自体には被害はなかったので、皆さんのお気持ちだけいただき、支援金は辞退いたします。被災の大きかったところにまわしてあげてください。

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (11月1週分)

ご協力ありがとうございます。
組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位：円)

放射能から子どもを守る募金 (900 番)	7, 000
震災孤児を支援する募金 (910 番)	19, 300
「有機農業と国産種子」募金 (920 番)	9, 000
合 計	35, 300

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB 注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。一口 100 円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

